

農作物技術情報 号外 水 稲 (前歴深水対策)

発行日 令和元年 7月 5日
 発行 岩手県、岩手県農作物気象災害防止対策本部
 編集 岩手県農林水産部農業普及技術課 農業革新支援担当（電話 0197-68-4435）

携帯電話用QRコード



「いわてアグリベンチャーネット」からご覧になれます
 パソコン、携帯電話から「<https://i-agri.net/Index/gate002>」

県全域に低温予報、深水管理の徹底を！

- 1ヶ月予報（7月4日 仙台管区气象台 発表）：向こう2週間（7月6～19日頃）は気温が平年より低いと予想されています。
- 県内の水稲はまもなく、低温に弱い幼穂形成期を迎えます。障害不稔の発生を防止するため、前歴深水管理により幼穂を保護してください。

幼穂形成期（幼穂長1～2mm）の数日前には中干しを終え、入水の準備を始めてください。幼穂形成期から減数分裂期までは、幼穂を低温から保護することにより、小孢子（花粉のもと）の分化が促進され、障害不稔を防止または軽減できます。

- 幼穂形成期前後は徐々に水深を上げる
 4～6cmの水深で管理し、減数分裂期に向けて10cmの水深にしてください。
- 減数分裂期前後は深水管理を実施する
 低温が予想される場合は、10cm以上の水深を確保してください。
 17℃以下の低温が予想される場合は、15cm以上の深水としてください。
- 水温の上昇を図るため、早朝にかんがいすることとし、日中は止水としてください。
- 畦畔からの漏水がないよう、点検・補修してください。
- 深水管理には大量の用水を必要とします。土地改良区等と連携の上、公平かつ有効な用水の配分が出来るよう、計画的に地域で取り組むようにしてください。

表1 品種別・地域別の生育ステージ予測（生育診断予察圃データより）

地区名	品種名	移植期 (月/日)	移植時 葉齢 (葉)	幼穂形成期(月/日)			減数分裂期(月/日)			出穂期(月/日)		
				平年の日平均気温			平年の日平均気温			平年の日平均気温		
				+2℃	±0℃	-2℃	+2℃	±0℃	-2℃	+2℃	±0℃	-2℃
北上川 上流	いわてっこ	05/21	2.9	7/8	7/8	7/9	7/21	7/23	7/26	7/31	8/2	8/5
	あきたごまち	05/21	3.2	7/12	7/13	7/14	7/22	7/25	7/29	8/1	8/4	8/8
	銀河のしずく	05/21	3.0	7/12	7/13	7/15	7/23	7/27	8/2	8/2	8/6	8/12
	ひとめぼれ	05/20	3.2	7/14	7/16	7/19	7/24	7/28	8/4	8/3	8/7	8/14
北上川 下流	いわてっこ	05/20	3.0	7/9	7/10	7/10	7/22	7/24	7/28	8/1	8/3	8/7
	あきたごまち	05/21	3.1	7/14	7/15	7/16	7/24	7/26	7/30	8/3	8/5	8/9
	銀河のしずく	05/15	2.1	7/8	7/8	7/9	7/19	7/22	7/27	7/29	8/1	8/6
	どんびしゃり	05/15	2.3	7/7	7/8	7/8	7/18	7/22	7/27	7/28	8/1	8/6
	ひとめぼれ	05/14	2.8	7/11	7/12	7/14	7/21	7/24	7/30	7/31	8/3	8/9
東 部	金色の風	05/13	2.6	7/12	7/13	7/15	7/22	7/25	7/30	8/1	8/4	8/9
	あきたごまち	05/15	3.0	7/10	7/11	7/11	7/21	7/24	7/28	7/31	8/3	8/7
	銀河のしずく	05/13	2.6	7/13	7/14	7/17	7/25	7/28	8/5	8/4	8/7	8/15
	どんびしゃり	05/14	2.4	7/16	7/18	7/21	7/28	8/1	8/10	8/7	8/11	8/20
北 部	ひとめぼれ	05/13	2.9	7/15	7/17	7/20	7/25	7/30	8/6	8/4	8/9	8/16
	いわてっこ	05/21	3.2	7/9	7/9	7/10	7/23	7/25	7/29	8/2	8/4	8/8

注1 発育指数（DVI）を用いた幼穂形成期及び出穂期予測式による推定。減数分裂期は出穂予測日の10日前とした。
 → 今後、日平均気温が平年+2℃、±0℃、-2℃で経過した場合の3パターンを予測

注2 使用した気象データ：最寄りのアメダス地点の日平均気温（7月4日までの現況値及び7月5日以降の平年値）